

**日本初 京進が、世界ランキング 43 位オーストラリア名門大学への進学準備校
「ニューサウスウェールズ大学附属ファウンデーションコース日本校」を 2023 年 2 月に開校 (※)**
日本国内にいながらにしてオーストラリアの大学進学準備校に通い基礎課程を 9 カ月間学ぶ。
年間最大約 40 人の留学希望者を受け入れ予定。



学習塾や日本語学校、英会話教室を全国で展開する京進は、日本で初めて、海外大学附属の進学準備校（ファウンデーションコース）の日本校を 2023 年 2 月、京都市のホテル内に開校します。海外大学附属の教育機関と提携してファウンデーションコースを日本国内で開校するのは、各種教育機関、大学を含めて日本初となります。これにより、留学生は日本国内にいながら、留学初年度の基礎課程を修了することができるようになります。

※タイトル註：海外大学附属のファウンデーションコースの開校は日本初であり、オーストラリアの公立大学機関と提携してファウンデーションコース日本校を開校するのも日本初です。UNSW は 2022 年 QS 世界大学ランキング で 43 位。ファウンデーションコースとは留学生が基礎課程を学ぶ進学準備校です。

提携先は、オーストラリア ニューサウスウェールズ州シドニーに本部のある UNSW Global です。UNSW Global はオーストラリアトップ 8 大学の総称「Group of Eight」の一つ、公立総合大学ニューサウスウェールズ大学（以下 UNSW）の関連機関で、海外から同大学への留学生受け入れを管轄している機関です。

今回開校するキャンパス（名称：UNSW Foundation Studies Program Kyoto Campus）は、2022 年 6 月から学生募集を行い、2023 年 2 月からオーストラリアの大学へ進学するために必要となる基礎課程を提供します。



[UNSW のキャンパス（オーストラリア・シドニー）]

【概要】

名称：UNSW Foundation Studies Program Kyoto Campus

場所：からすま京都ホテル内（京都府京都市下京区烏丸通り四条下ル）

定員：1 期 約 20 名、1 年間に 2 期（最大 40 名）

生徒募集開始：2022 年 6 月

開校：2023 年 2 月

授業開始：2023年2月

ウェブサイト：<https://unswglobal.kyoshin.co.jp>（6月8日公開予定）

1期の定員は20名程度。1年間で2期（最大40名）の受け入れを予定しています。入学者はこのキャンパスで9ヶ月間のコースを修了した後、オーストラリアのキャンパスに留学します。このコースを修了した学生の多くはUNSWへ進学することとなりますが、一部の学生はUNSW以外のGroup of Eightの各大学やイギリスやニュージーランドの名門大学に入学申請をすることも想定してサポート体制を準備しています。

■今回の開校による留学生へのメリット

① 高校卒業から留学までの空白期間がない

一般的には、日本からオーストラリアの大学に進学を希望する際、3月に高校を卒業した後、現地留学まで半年前後の空白期間が生じます。今回開校する日本校のコースは2月スタートのため、海外留学初年度のファウンデーションコース開始までの空白期間が無くなるのが最大のメリットです。原則ファウンデーションコース修了後にも空白なく大学1回生に移行することができます。

② 2年目以降の専門課程への進学ハードルが下がる

留学生にとって海外留学の1年目（オーストラリアではファウンデーションコース）が最も学習面での負担が大きく、慣れない地での生活との両立が負担となり途中で挫折する学生も少なくありません。留学課程の1年目を国内で修了することで、2年目以降の専門課程への進学ハードルが下がります。

③ 留学費用の負担軽減

留学には、大学の学費の他に現地滞在費用が必要です。1年目を日本国内で過ごすことができるため、現地滞在費用が軽減されます。

京進では、今後、京都以外のキャンパス開設も検討しており、トップクラスの海外大学進学希望者への道を広げていく予定です。

京進グループは、今回のファウンデーションコースとは別に、オーストラリア・シドニーにおいて、語学学校業界において世界的な賞である「ST Star Awards」で南半球最優秀語学学校を5度受賞して殿堂入りしている語学学校 English Language Company (ELC) および職業教育訓練校 SELC Career College も運営しています。これからも「国際社会で活躍する人材を育成する」を教育理念の一つとして、国内での学習塾事業や英会話事業、イングリッシュプログラムを提供する保育園の運営などを通じて、グローバルに活躍できる人材育成をめざしてまいります。

【京進グループについて】

京進グループは、グループビジョンとして「ステキな大人が増える未来をつくる」を掲げています。京進グループの事業が「ステキな大人」が増える未来の実現と、ひとりでも多くの人が活躍し羽ばたける社会へと繋がることを期待しています。

【株式会社京進】

本社：600-8177 京都市下京区烏丸通五条下る大坂町 382-1

設立：1981年4月

代表取締役社長：福澤 一彦

事業内容：総合教育サービス（幼児から高校生までの学習塾、個別指導教室のフランチャイズ事業、英会話、日本語教育）、保育、介護事業、フードサービス事業、キャリア支援

従業員数：2,115名（連結2021年5月末現在）

電話番号：075-365-1500（代表）

ホームページ：<https://www.kyoshin.co.jp/group/>

■■■ 資料 ■■■

■ファウンデーションコースについて

主に、イギリス、オーストラリア、ニュージーランドの大学に必要な大学準備の基礎課程（日本における大学1年教養課程に相当）を学ぶ進学準備校。留学生は、原則として大学進学に必要な知識・基礎学力とスキルを学ぶこのファウンデーションコースを修了する必要がある。日本からオーストラリアの大学に留学をする場合、通常、日本の高校卒業後、現地のファウンデーションコースに入学する。ファウンデーションコースに入学するためには、必要な英語レベルを満たしていること、高校2年次以上を修了していることなど、諸条件を満たしている必要がある。

ファウンデーションコースには、大学が開講しているものの他に、提携教育機関が開講しているものがあるが、学ぶ内容は大学により異なるため、一般的には、入学を希望する大学のファウンデーションコースに入学することが多い。ファウンデーションコースを修了した後は、その大学のバACHEラーコース（学士課程）へ進学する。

■ニューサウスウェールズ大学（UNSW）について

オーストラリア ニューサウスウェールズ州 シドニーにある公立の総合大学。優れた教育実績と研究成果により、アジア太平洋地域における最良の大学の1つとされ、オーストラリア国内においてもシドニー大学やメルボルン大学と並び常にトップに位置づけられている名門大学。世界的にも高く評価されており、2022年のQS世界大学ランキング（※2）においては世界43位にランキングされている。

■ニューサウスウェールズ大学附属ファウンデーションコース京都キャンパスについて

（名称：UNSW Foundation Studies Program Kyoto Campus）

京都府京都市内のホテルに1クラス定員20名程度のキャンパスを開校。1年に2期開講を予定。日本からの留学生に人気の高いCommerce（商学）分野で履修可能なプログラムを運営予定。修了後は現地大学に進学し、主に、経済学・経営学・商学・人文社会学・情報システム学・法学などの専攻分野で学士を取得することとなる。

—Commerce Stream— 受講科目一覧

Academic English／Computing for Academic Purposes／Accounting
Business Law／Economics／Management／Mathematics(Commerce)

■入学者条件について

以下の①②を満たすこと。

① 高校の学業成績

高校3年次の成績が5段階評価3以上 ※現役高校生は、前期もしくは2学期の調査書（成績証明書）が必要

② 英語能力（いずれかが必要）

- ・IELTS：6.0（ライティング5.0/各セクションの成績が5.0以上）
- ・TOEFL iBT：75（ライティング14）
- ・ケンブリッジ英語検定：169（ライティング154/各セクションの成績が154以上）
- ・Pearson PTE Academic：50（ライティング38/各セクションの成績が38以上）

〔参考〕2022年2月21日より、新型コロナワクチン接種を完了し、有効なオーストラリアのビザを保有する全ての方は渡航規制の免除許可無しでオーストラリアへの渡航が可能となっています。

在日オーストラリア大使館 https://japan.embassy.gov.au/tkvojapanese/visa_main.html

[参考] (※2) 2022年 QS 世界大学ランキング

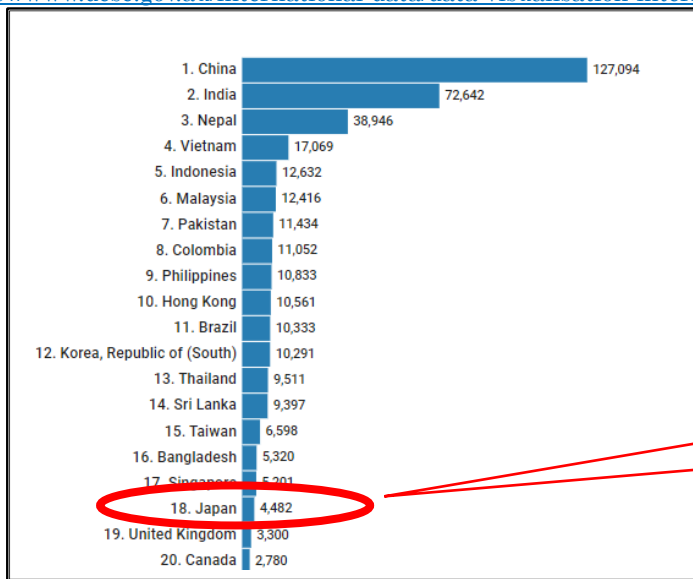
※2 イギリスの大学評価機関「クアクアレリ・シモンズ社 (Quacquarelli Symonds: QS)」が公表している世界の大学のランキング

https://www.topuniversities.com/university-rankings/world-university-rankings/2022?utm_campaign=QSWUR%202022&utm_content=169233548&utm_medium=social&utm_source=twitter&hss_channel=tw-76927341

- 1位: マサチューセッツ工科大学(米) 2位: オックスフォード大学 (英)
- 3位: スタンフォード大学 (米)、ケンブリッジ大学 (英) 5位: ハーバード大学 (米) 23位: 東京大学 (日)
- 27位: オーストラリア国立大学 (豪) 33位: 京都大学 (日) 37位: メルボルン大学 (豪)
- 38位: シドニー大学 (豪) 43位: ニューサウスウェールズ大学 (豪) 56位: 東京工業大学 (日)
- 75位: 大阪大学 (日) 82位: 東北大学 (日) 201位: 慶應義塾大学 (日) 203位: 早稲田大学 (日)

[参考] オーストラリアへの国籍別留学生数 (2022年 1~3月)

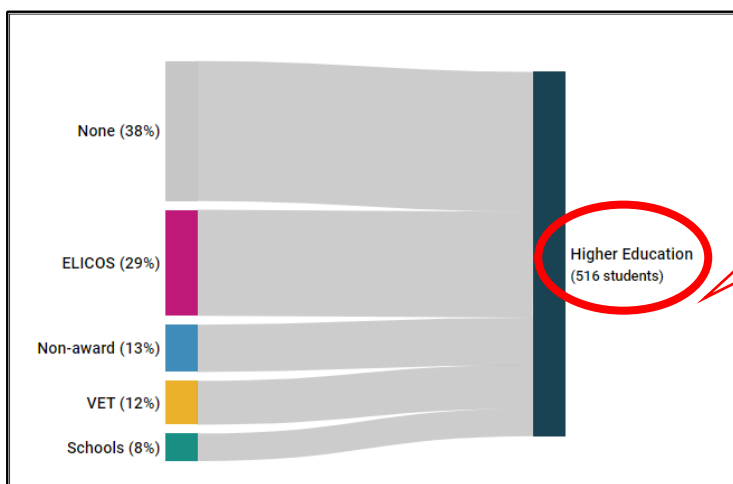
<https://www.dese.gov.au/international-data/data-visualisation-international-student-numbers>



(2022年) 日本国籍の留学生数
4,482名

[参考] 日本人留学生のうち大学相当の教育機関への留学生数 (2020-2021年) > 日本人のみ抽出

<https://www.dese.gov.au/international-data/data-visualisation-education-pathways>



(2020-2021年)
日本人留学生のうち 516名が大学
相当の教育機関への留学

データはいずれも Department of Education, Skills and Employment International Student Data

<https://www.dese.gov.au/international-data>